

1. 単元名 メモをとりながら話を聞こう
 教材「インタビューをしてメモを取ろう」（東京書籍 3年上）

2. 単元の指導計画（全4時間）

時	学習活動と指導上の留意点（・）	評価基準（◇）
1	<p>1. 学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 話の聞き方についてこれまで学習したことやふだんのメモの取り方を振り返ることで、「聞く」ことについて関心をもたせる。 <p>メモを取ってみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭に聞きたい内容についてインタビューし、メモを取りながら聞いてみる。 メモを取りながら話を聞くことの難しさや疑問を出し合うことで、問題点を明らかにする。 だいたいなことをメモに取りながら話を聞くという学習課題をつかむため、分かりやすく提示する。 	<p>◇ 話のまとまりに気をつけて、メモに整理しながら話を聞くことに意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>（発言・行動観察・メモ）</p>
2	<p>2. メモを取りながら話を聞くための留意点を知る。</p> <p>上手なメモの取り方を考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> メモを取りながら話を聞くことの難しさを想起する。 司書教諭が栄養教諭の話をもメモを取りながら聞く様子を見る。そして司書教諭の書いたメモについて考える。 <p>（メモを取りながら話を聞くための留意点）</p> <ol style="list-style-type: none"> 番号と見出しをつける。 箇条書きで簡単に。 ひらがなでもよい。 消しゴムは使わない。 素早く書く。 だいたいなところを落とさずに書く。 	<p>◇ 話のまとまりに気をつけて、だいたいなことをメモに取りながら話を聞くための留意点を知り、理解している。</p> <p>（発言）</p> <p>◇ 指示語や接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解している。</p> <p>（発言）</p>
3・4	<p>3. メモを取りながら話を聞く練習をする。（本時）</p> <p>工夫してメモを取ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭にインタビューをし、話のまとまりや順序に気をつけて、だいたいなことをメモに取りながら話を聞く。 留意点に基づいてメモを取っているかどうか、ペアで確認し合う。（学び合い） 聞き取る技能を高めるため、もう一度栄養教諭にインタビューをし、メモを取りながら話を聞く。 <p>（1人）</p> <ul style="list-style-type: none"> 練習を通して分かったことを中心に振り返りをする。 <p>4. まとまりや順序に気をつけて、だいたいなことをメモに取りながら話を聞くことができたかを振り返る。</p>	<p>◇ 話のまとまりに気をつけて、だいたいなことを短い言葉でメモに書きながら聞いている。（メモ・行動観察）</p>

	メモの取り方をまとめよう	
--	--------------	--

3. 本時の指導（3 / 4 時間）

(1) 目標 話のまとまりに気をつけて、だいじなことを落とさずメモに取りながら話を聞くことができる。

(2) 指導過程

○担任の支援、◎司書教諭の支援、●栄養教諭の支援

時間	主な学習活動	指導上の留意点と評価 (◇)
14:05	1. 本時の見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">工夫してメモを取ろう</div> 2. 前時の学習を振り返る。	○ 本時の学習のめあてを確認する。 ◎ 話のまとまりに気をつけて、だいじなことを落とさずメモに取りながら聞くときの留意点を押さえる。前時の「メモを取るときのポイント」について提示する。
14:10	3. 栄養教諭の話をもとにメモを取りながら聞く。 (1回目) ペア <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> インタビュー1 「給食室には食器を洗う他にどんな機械がありますか」 答え ①野菜皮むき機 ②炊飯器 </div> ・ ペアでお互いのメモを確認し合い、気づいたことがあれば話したり付け加えて書いたりする。 ・ 友だちのメモの取り方で良い所があれば紹介し合う。 ・ メモを取るとき困ったことはなかったか、全体で確認する。	○ インタビューを2回行うことを知らせる。1回目はペアでメモした内容について確認し合い、2回目は1人で挑戦することを伝える。 ◎ メモガイドを使ってもよいことを知らせる。 ○ メモを取りながら聞くことが苦手な児童には、メモガイドを勧める。 ● まとまりの数や順序を表す言葉を強調して読んだり、読む速度を落としたりしながら読む。 ○◎ 話のまとまりに気をつけてメモしているかどうか、困っていることはないか見て回る。また、友だち同士、よいかかわりが見られた場合は後で紹介する。 ◎ メモを取るとき困ったことを引き出す。また、本来、「もう一度聞いてもよい」「友だちに聞いてもよい」が、時間の関係上できないことを押さえる。
14:25	(2回目) 1人 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> インタビュー2 「献立を決める時には、どんなことに気を付けていますか」 答え ①栄養 ②見た目 ③地元の材料を使う </div>	(1回目) と同様の支援を行う。

14:30	<ul style="list-style-type: none"> 1人で書いたメモの見直しや付け加えをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 話のまとまりに気をつけて、だいたいのことを短い言葉でメモに書きながら聞いている。 (メモ)
14:40	<ul style="list-style-type: none"> 4. グループで書いたメモを見せ合い、おすすめメモを決め、全員で確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○◎ 迷っているグループがあれば、どんなメモが「おすすめメモ」なのかを示す。 ◎ 児童の説明で補足すべき所があれば、補足する。
14:50	<ul style="list-style-type: none"> 5. 今日の学習で特に自分が気をつけたことや、できるようになったことを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の感想を取り上げ、聞き取り方の留意点を再度確認させるようにする。また、本単元の学習を他教科にも生かすことができることを意識づける。

(3) 本時の評価

十分満足とされる児童の姿	おおむね満足とされる児童の姿	支援を要する児童への具体的支援
<ul style="list-style-type: none"> 話のまとまりごとに番号や見出しをつけたり、短いことばで書いたりしながらメモを取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> いくつかの話のまとまりが分かるように、メモを取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> メモガイドを使ってメモを取るよう声がけする。